

2017年1月13日(金)

10:00～17:00

(開場時間9:30、昼食休憩12:30～13:30)

— 『「分かりやすい説明」の技術』シリーズ(65万部超)の著者に学ぶ—

「伝わる文章カトレーニング」講座 <48名限定>

～すぐに身につく4つのスキルとグループ実習により実践力を伝授～



講師 **藤沢 晃治氏**

藤沢晃治オフィス代表、コミュニケーション研究家

慶応義塾大学卒業。大手メーカーでソフトウェア・エンジニアとして勤務。講談社・ブルーバックスの3部作(『「分かりやすい説明」の技術』『「分かりやすい文章」の技術』『「分かりやすい表現」の技術』)などのシリーズが合計65万部を超えるベストセラーになる。2005年に退職後、数多くの企業向けの研修で活躍中。「分かりやすく伝える技術」をテーマに、TVの教育バラエティ番組『世界一受けたい授業』にも講師として出演。TOEIC900点、英検1級、工業英検1級、通訳ガイド資格(英語)なども持つ。3部作のほかに『日本人が英語をモノにする一番確実な勉強法』(三笠書房)、『心を動かすプレゼンの技術』(角川書店)、『頭のいい段取りの技術』(日本実業出版社)、『判断力を強くする』(講談社)など著書多数。http://www.fkohji.com/

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階 日経セミナールーム
東京都千代田区丸の内1-6-4 TEL 03-6256-7352(会場直通)

受講料

43,200円(消費税を含む)

セミナーのねらい

文章で自分の意図を人に正確に伝えられる能力は、ビジネスにおける説得・成果のための基本です。

ただし、考えたことを文章化するためには、一定のルールを身につけることが必要です。自己流だけでは、なかなか伝わりません。伝えるために最も大切なことは「相手の視点」を知ることです。

本セミナーでは一部、認知心理学の視点も加え、誤解なく確実に自分の意図を伝える文章スキルを学びます。理系出身の講師ならではの「文章工学」とでも呼ぶべき論理的な文章術を徹底解説します。文系出身の講師とは、ひと味違う切り口で文章スキルに迫ります。また、理論解説だけに終わらず、午後のグループ実習を通じて、実践的な文章術を体感、習得していただきます。

若手ビジネスパーソンや指導する立場のリーダー、マネージャーのご参加をお勧めします。

● プログラム

- 10:00～12:30 座学(スライド使用の講義)
- 12:30～13:30 昼食休憩
- 13:30～17:00 グループ実習

【座学】10:00～12:30

<基本編>

1 分かりにくい文章とは

～事例でチェック!書き手の意図とは異なる、書き手が想定しない多様な意味・理解・解釈を読み手に伝えてしまう多義表現とは～

2 分かりやすい文章とは

- ・文章を書く目的とタイプ
～実務文・芸術文/読む義務がある文章・ない文章～
- ・「斜め読み耐性」のある文章とは
- ・「ちゃんと書いてあっても」理解されない理由
【クイズ】

<スキル編>

3 趣旨をすばやく伝える「構成する技術(スキル)」

- ・文章構成は基本設計
- ・「並べ方」と「内容の重み(重要度)」の関係 ～ラベル効果～
- ・「重要なことは、先に書く」
- ・主題文と支援文
【試してみよう/「構成」を考える】

4 趣旨をスムーズに伝える「センテンスの技術(スキル)」

- ・適切なセンテンスの長さとは
- ・「書き手」と「読み手」の本質的なギャップ
～悪文は書き手本人には見えない～
- ・読点で分解する、多義表現を解消する
【試してみよう/多義表現の解消法】

5 読む気にさせる「レイアウトの技術(スキル)」

- ・「耳に読んで聞かせる文字情報」と「目に見せる視覚情報」
- ・視覚の「一目瞭然力」の特性を活かす

6 文章をなめらかにする「推敲の技術(スキル)」

- ・同音を避ける ～文末・接続詞などに気を配り、スマートな文章に～
- ・無駄を削る ～その重複語、修飾語、接続詞、語尾は本当に必要か～
- ・自然な語調にする
【試してみよう/同音を解消する】

【グループ実習】13:30～17:00

7 グループ実習での文章改善にチャレンジ

- ・午後は、受講者人数により、5～8個のグループ単位で文章改善を競う

8 まとめとQ&A

備考

事前の告知プログラム内容の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承をお願いします。

担当者からのコメント

文章における読み手にとっての「分かりにくさ」は、通常、書き手自身には自覚できない場合がほとんどです。その心理的メカニズムを知るだけでも、文章のそうした「分かりにくさ」を解消できるようになります。「分かりやすい説明」シリーズで著名な講師から、「伝わる文章」のエッセンスを学んでください。特に若手ビジネスパーソンにオススメです